

第3学年 音楽科

教科のねらい

生徒一人ひとりが生き生きと主体的に授業に参加できるよう、表現及び鑑賞の活動を通じて、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにして音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

3年における目標

- ① 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。
- ② 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。
- ③ 多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書・・・「中学生の音楽2・3下」 「中学生の器楽」 教材・・・合唱曲集「翼をください」 合唱用プリント 鑑賞用プリント ファイル	持ち物	左記の物 及び筆記用具
学習の進め方	○音楽の授業は週1時間（1年生は1.5時間）です。忘れ物に気を付け、素直な心でいろいろな課題に授業の中で集中して取り組もう。 ○歌唱は恥ずかしがらず、大きな口、大きな声で伸び伸び歌えるようにしよう。 ○美しいものを美しいと感じたり、感動したりする気持ちを大切にしよう。 ○ピアノなどを習っていて、以前から様々な音楽に関わっていると、楽譜を読む力や演奏にとりかかりやすいということがあります。 中学校の授業の音楽活動の中で、どのように自分を表現し、取り組んでいるかが一番大切です。自分のもてる力を精一杯発揮して、一生懸命取り組もう。		
学習上の注意等	○音楽は自分を表現したり、人の表現を受け止めたりする教科です。恥ずかしがらず、人の表現する音楽に精一杯の拍手をおくれるようにしよう。 ○できるかできないはともかく、まずはやってみようとする気持ちを大切にしよう。あきらめず繰り返し練習しよう。 ○特に3年生では、ハーモニーを味わって、曲の雰囲気を感じながら、曲にふさわしい音楽表現を工夫して合唱に取り組もう。		

☆学習内容および評価について

学習計画			
学期	月	単元計画	試験
1	4	歌詞の内容を理解して、強弱を生かした表現を工夫しよう 「花」	期末歌唱
	5	交響詩に親しもう 連作交響詩「我が祖国」より ブルタバ（モルダウ）	
	6	詩や曲がつくられた背景を理解して、曲にこめられた思いを表現しよう。 「いつまでも」	
	7	校内合唱コンクールの取り組み 開始・選曲等	
2	9	曲の背景を知って、名曲を味わおう 名曲の中から1曲（鑑賞曲は未定）	期末歌唱
	10	混声合唱の豊かな響きを楽しもう 校内合唱コンクールに向けての	
	11	取り組み 「自由曲」	
	12	合唱曲 卒業式の歌取り組み	
3	1	卒業式の歌 「校歌」 「君が代」	卒業
	2	「流れ行く雲を見つめて」 合唱曲（未定）	
	3		

評価にあたって		
評価観点		評価の場面・方法
音楽への関心・意欲・態度	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	・授業準備 ・授業態度 ・実技テスト ・定期テスト
音楽表現の創意工夫	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	・授業での観察 ・実技テスト
音楽表現の技能	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。	・授業での観察 ・実技テスト
鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・授業での観察 ・学習プリント ・定期テスト